

北海道支部 2016 年度支部見学会の報告

日時 2017年3月25日(土) 15:00~17:00

会場 北見工業大学工学部(北海道北見市公園町165)

北海道支部設立50周年記念事業の一環として、北見市における見学会および技術交流会を開催致しました。見学先は、北見工業大学第1総合研究棟5階のQVIC室に設置されている、大画面3D-VR(Three-Dimensional Virtual Reality)装置でした。同装置は、2005年3月に導入された、複数画面式没入型立体視装置の一種であり、2面可動式4面構成です。各投影面は基本期には立方体の一部を構成するように配置されています。左眼右眼を交互に高速に切り替える特殊なめがねを掛けることで立体視を実現するシステムです。システム構成や機器設備については、去る3月20日の支部特別講演会において菅原先生より概要を講演頂いておりました。旭川、釧路、札幌、室蘭の道内各地からの参加者は、心を弾ませつつ第1総合研究棟ロビーに集合致しました。時刻前には皆が揃い、同棟5階のQVIC室に移動してシステムの原理

や研究の成果などを伺いました。その後、操作の丁寧な説明や具体的な応用例の紹介などを頂きながら、思う存分にVR体験をさせて頂きました。

仮想空間を満喫した後は、会場を学外に移し、オホーツクピアファクトリーにおいて技術交流会を開催し、時の経つのを忘れ、技術、工学、教育の話に花が咲きました。

記：風間俊治



菅原先生の設備説明



参加学生のVR体験



見学会の集合写真



技術交流会のひとコマ